

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (Y40)
【'10~'19 SR400 (RH03J/RH16J)】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス(HS-Y40) ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●SPLバーハンドルステー
- PG-110用ステー (PGST-07) ●マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型テープx各3枚
- チェック用LED ●エレクトロタップ(赤x3、白x1) ●タイラップ(142mm)x8本
- SPL-Y40車種専用キットはシフトポジションインジケータ本体が付属しております。
- HS-Y40ハーネスキットにはシフトポジションインジケータ本体は含まれません。別売りのSPL-110シフトポジションインジケータ本体(No.11014またはNo.11050)が必要です。

注意事項

- 本説明書は'19 SR400(RH16J) に対応する内容で記載致しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPLメーター本体の裏面にはスイッチがあります。付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になることがあります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

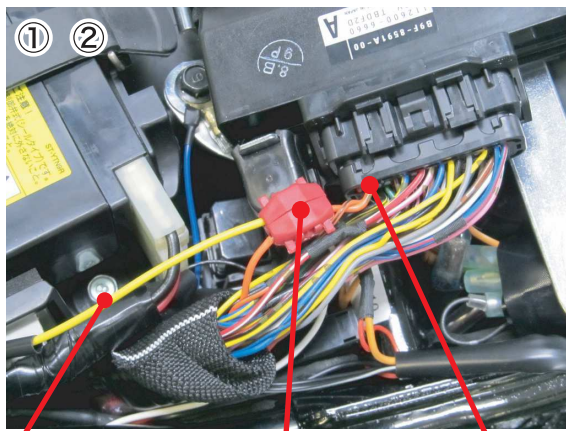
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【専用ハーネスの取り付け】

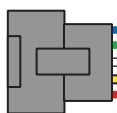
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①シートを外します。
- ②専用ハーネスの 黄(120cm) をECUカプラーの橙色線へエレクトロタップ(赤)を使って接続します。
橙線はECUカプラーの1番です。上の段の左にあります。
※黄色コードは車体に挟まない様に注意して、ヘッドライトまで取り回してください。



120cm黄色コード エレクトロタップ赤 ECU1番 橙色線

配線図

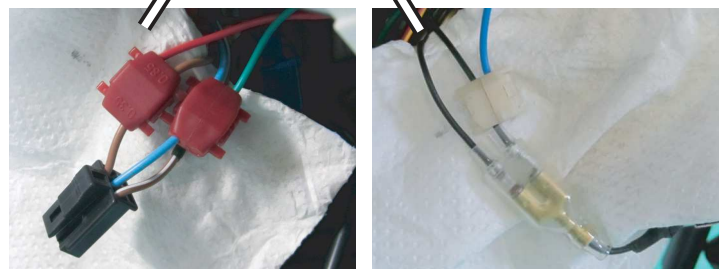
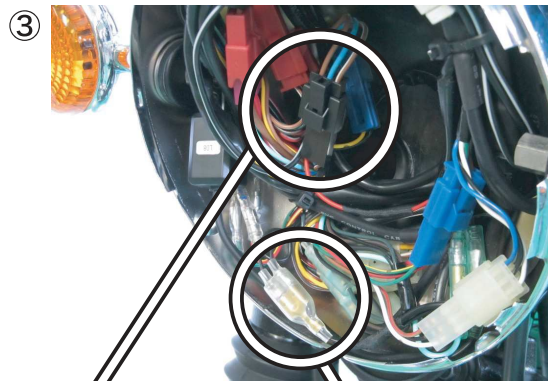


青 → ウインカーの黒へ
緑 → 黒3Pの空色線へ
白 → PG-110へ
黄 → ECUの橙色線へ
赤 → 黒3Pの茶色線へ

③ヘッドライトレンズを外します。

- ④専用ハーネスの 赤 を黒3Pカプラー側の【茶色】線へ、
緑 を【空色】線へエレクトロタップ(赤)を使って接続します。
- ⑤専用ハーネスの 青 をフロントウインカーアース黒色線へ、
エレクトロタップ(白) を使って接続します。

※コードの取り回しは車体に挟まない様に注意して下さい。

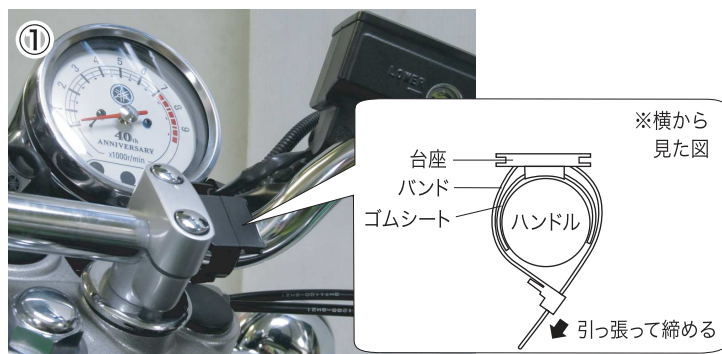


【シフトポジションインジケータ本体の取り付け】

- ①ハンドルバーにバーハンドルステーを取り付けます。
※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの設定を行いますのでSPL本体は仮付けにしてください。

【車種専用キットはギアポジションデータが登録されています。】

※登録されているギアポジションデータは2019年モデルです。
2010~2017年の車両は再設定が必要になる場合があります。



- ②SPL本体を両面テープを使って貼り付けます。

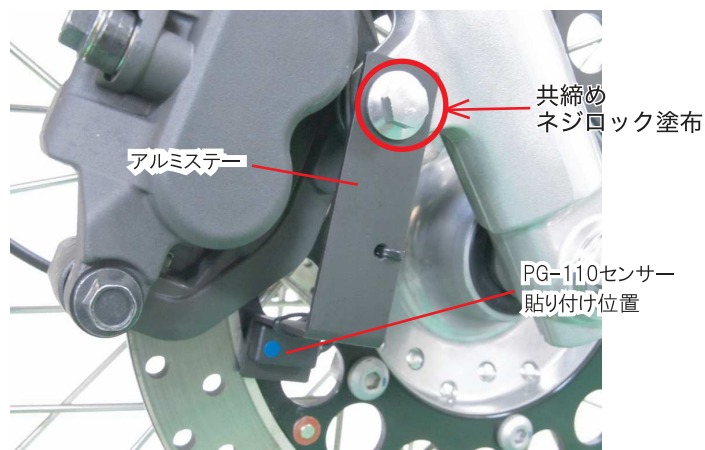


- ③SPL本体と専用ハーネスの5Pカプラーを接続します。

※SPL本体のコードは長めに設定してありますので、たるんだコードはタイラップで束ねてください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーを画像の丸で示したフロントフォーク右側のキャリパー取り付けボルトで共締めします。
※キャリパーボルトはネジロックを塗り規定トルクで締め付けます。



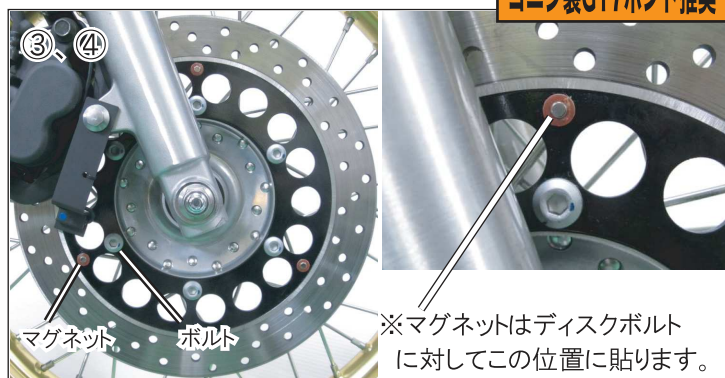
下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター(右側)にマグネットを3箇所貼付けます。



純正以外のブレーキディスクローターを装着した車両において説明書通りにマグネット3枚を等間隔に貼れない場合は、マグネットを4枚以上使い、等間隔になる条件で取付けます。この場合、ギアポジションの再設定の必要があります。マグネットが足りない場合No.11027【MG-15】補修用マグネット8個入りを別途お買い求めください。

- ③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターボルトを目安に等間隔に3か所貼ります。
- ④マグネットを市販の**金属用ボンド**使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
6つあるディスクローターボルトを目安にしてください。

コニシ製G17ボンド推奨



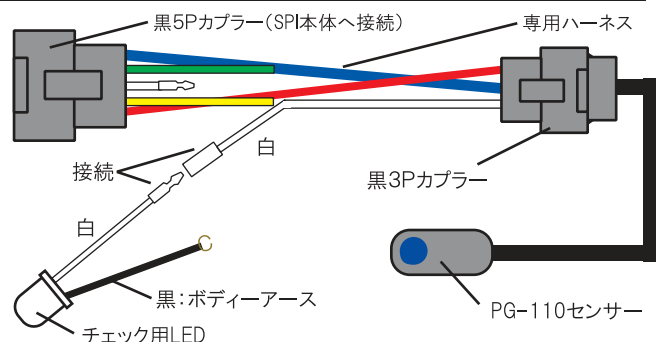
- ⑤PG-110のコードはブレーキホースに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、ヘッドライトケース内の専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

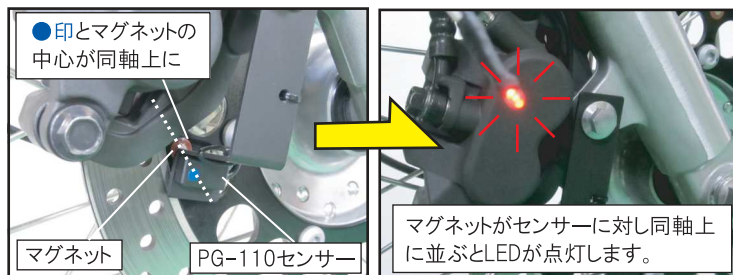
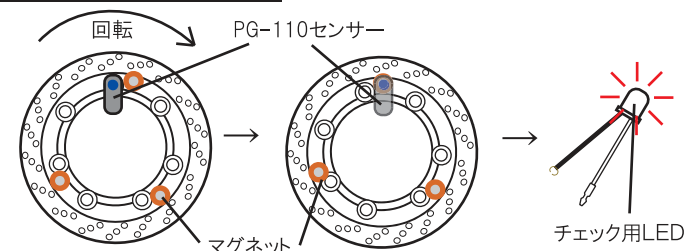
- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線を専用ハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDの黒線をボディーアースに接続します。
- ③**イグニッションキーをONにして、フロントホイールをゆっくり回転**させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にチェック用LEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れ過ぎていますのでマグネットとセンサーの間隔を調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■シート、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケーター登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケーター(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください

株式会社 **プロテック**

〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16
TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010
<https://www.protec-products.co.jp/>